



friendship force
SAPPORO

みんなのかわら版

No12

2022年7月14日

観光G発行

7月13日コロナ禍の間隙をぬって 長年の懸案の「ウポポイ研修」を実現いたしました。参加者は7名で気温も22度程度と 天候にも恵まれ、有意義な 楽しい一日を過ごすことができました。



定刻に白老駅に到着



配置図を確認



トウレップン（女の子）と記念写真を



コンクリートの壁も幻想的空間に案内



博物館からポロト湖を望む



行動計画の確認



展示品の数々 ①



展示品の数々 ②



展示品の数々 ③



展示品の数々 ④



牧野さんの丁寧な説明にメンバーの皆さん大納得



画像によるアイヌの生活の説明も各所に





アイヌの最大のイベントは「熊送り」イヨマンテですが 動物愛護の影響などで 50 年程も 実施されていません。それで熊の具体的な飾りつけも あらゆる文献を追跡し「ウポポイ」開設に間に合わせたようです。アイヌにとって赤い色は貴重な存在で 熊の飾りにふんだんに使用し 背中には 沢山の弁当を背負わせて、最高の尊厳を表した状態で 神のもとへ送ったようです。古関裕而作曲「イヨマンテの夜」が聞こえてくるような感動を憶えます。



風通しの良い屋外で昼食を楽しみました。



アイヌのリーダー3 条件「①男前である②思いやりがあること③弁が立ち、説得力がある」だと教えてくれました。



記念の写真をパチリ



チセに向かうメンバー



熊の檻・貯蔵庫



ポロチセの中は 炉の上に貯蔵用燻製の鮭も



ポロチセの神の窓を見る



屋外の眺望は？



ポンチセに向かう一行



ゆりかご



衣装の保存 生活が



ポルト湖をバックの屋外舞台で



イヨマンテの舞踏を披露（体験交流ホールでは写真禁止なので）

延期の結果7名の参加でしたが、牧野さんのプロフェッショナルな説明で同行者一行感動につぐ感動でした。帰りの列車の中でも話題が尽きませんでした。まだまだ見たいところも多く「また来てみたいね。」という声が多かった今回の研修でした。